



2021年11月17日

繰り返し使えるカップを「借りて・返して・再利用する」循環型プログラム  
実証実験を東京都内・丸の内エリアのスターバックス 10 店舗で 11 月 22 日(月)よりスタート  
廃棄物を削減し、カップをリユースする文化の定着を目指す

スターバックス コーヒー ジャパン 株式会社[本社所在地:東京都品川区、代表取締役最高経営責任者(CEO):水口貴文]は 2021 年 11 月 22 日(月)より、繰り返し使える耐久性のある貸出カップでドリンクを提供し、店舗に返却、パートナー企業での洗浄を経て再利用する循環型プログラムの実証実験を開始することを発表いたします。これは、スターバックスがグローバルおよび日本において掲げる、2030 年までに廃棄物を 50%削減する目標達成に向けた取り組みの一つです。

本プログラムは、リデュース(廃棄物削減)とリユース(再利用)を促すもので、実証実験の第一弾は東京都内・丸の内エリアのスターバックス 10 店舗で行います。本取り組みを通じて、TOGO(持ち帰り)時に発生する使い捨てカップを削減するとともに、繰り返し使用することで使い捨てカップ提供時よりも、CO2 排出量が少なくなる仕組みを実現します。

リユースがスターバックス体験の一部として定着するよう歩みを進めることは、廃棄物削減を目指す目標達成に向けた重要な鍵となります。アメリカや韓国で行った同様の実証実験からの知見に加え、本プログラムを通してお客様のニーズや最適なオペレーションの方法を探り、カップをリユースするスタイルの理想的な在り方を模索してまいります。



### ■ 実証実験の利用ステップ

お客様には次の4つのステップでご利用いただきます。なお本実証実験は、NISSHA 株式会社と NEC ソリューションイノベータ株式会社が提供する容器のリユースサービス「Re&Go(リーアンドゴー)」を活用して実施いたします。

#### 1. 店舗を検索する

Re&Go の LINE アカウントをお友だち登録し、「お店を探す」で店舗を検索します

\*初回の利用にはユーザー登録が必要です



#### 2. 対象のスターバックス店舗でカップを借りる

ドリンク注文時にバリスタに本サービスを利用したい旨伝え、Re&Go LINE アカウントの「容器を借りる」をタップして、専用カップに付属された QR コードを読み取ります



#### 3. ドリンクを楽しむ

オフィスや公園など好きな場所に持ち運んでドリンクを楽しみます



#### 4. 対象のスターバックス店舗にカップを返却する

Re & Go LINE アカウントの「容器を返却」をタップして、店頭 QR コードを読み取り、カウンターにカップを返却します。



##### 【第一弾 実証実験の概要】

- 日程 2021 年 11 月 22 日(月)~2022 年 5 月 31 日(火)
- 実施店舗 丸の内エリアのスターバックス以下 10 店舗  
丸の内ビル店/グランスタ丸の内店/KITTE 丸の内店/丸の内オアゾ店/丸の内新東京ビル店/丸の内三菱ビル店/大手町プレイス店  
大手町東京サンケイビル店/新大手町ビル店/皇居外苑 和田倉噴水公園店(2021 年 12 月 1 日オープン予定)
- 利用料金 実証実験スタート時は無料でご利用いただけます  
\*実証実験期間中に変更の可能性があります

#### ■ 本プログラムの 3 つの特長

##### 1. 廃棄物・CO2 を削減し、環境貢献度を見える化

持ち帰り(TO GO)時でもタフなカップを繰り返し使用することで廃棄物を削減するとともに、使い捨てカップ製造・廃棄時に発生する CO2 も削減します。また Re & Go LINE アカウントでは、サービスを利用することで削減に寄与した廃棄物・CO2 量\* が可視化され、環境貢献を実感できます。

\* CO2 排出量の表記は 2022 年 1 月中旬頃実装予定



##### 2. 美味しさ続く保冷・保温性

すべてのドリンク\* に対応可能な保温・保冷性に優れたステンレス製カップで、ホット・アイスともに美味しさが長く続きます。フタ付きで移動時にもスマートに持ち運びできます。

\* ベンティサイズは対象外



##### 3. 手ぶらで来店・洗わず返却・クリーンに再利用

タンブラーを持参せず手ぶらで来店の上カップを利用し、ご使用後は Re & Go 加盟店舗\* であればどこでも、洗わずに返却が可能です。その後は、高い衛生レベルを担保するため、高度な技術を持つプロフェッショナルなパートナー企業がカップを洗浄します。

\* 2022 年 1 月以降、スターバックス コーヒー ジャパン以外の事業者にも順次拡大予定



スターバックス コーヒー ジャパンの代表取締役最高経営責任者(CEO)、水口貴文は以下のように述べています。「スターバックスがグローバルで掲げる『リソースポジティブカンパニー』の実現を目指す上で、リユースの促進は重要な取り組みの一つです。誰もがカップを当たり前で再利用するスタイルが、新たなスタンダードになる未来を目指し、リユースの選択肢を広げる挑戦を続けます。お客様、パートナーに共感の輪を広げ、参加を促し、持続可能な文化の定着に向け共に歩を進めていけることを嬉しく思います。」

参考:スターバックスのリユースを促進する取り組み

■ タンブラー持参や店内のマグカップ利用の推進

スターバックスは創業時から、マイタンブラーやマイカップでお気に入りのドリンクを楽しむスタイルや、店内飲食時のマグカップ利用を提案してきました。マイタンブラーをご持参いただくと、環境への取り組みにご協力いただいたお礼として、ドリンク価格を22円(税込)値引きする取り組みも25年にわたり継続しています。また店頭やSNSでは「Reuse & Respect」を合言葉に、リユース体験を促進するキャンペーンも実施しています。



Reuse & Respect

■ 繰り返し使うカップ「リユーズブルカップ」全店舗で販売

使い捨てカップ削減を目指す新たな選択肢として、繰り返し使用できる「リユーズブルカップ」を2020年2月より全店舗で販売しています。スターバックスのアイコン的なカップを模したデザインと飲み心地で、持ち運びやすい軽量の容器です。1個198円(税込)\*と手に取りやすく、3回以上繰り返しご使用いただくことで、ペーパーカップ生産時に発生する環境負荷を下回ります。



\* リユーズブルカップ 355ml の価格です。価格はデザイン、サイズにより異なります。

■ 「MY ストロー」や「MY スリーブ」の提案

近年では、ドリンクウェアを繰り返し使うアクションを更に一歩進め、ストローやスリーブもリユースするスタイルを提案しています。

2021年春には、繰り返し洗って使えるシリコン製のストローや、ペットボトルなどを原料としたリサイクル素材のリユーズブルスリーブを期間限定で販売しました。



◆スターバックス コーヒー ジャパン 株式会社 <https://www.starbucks.co.jp/>

スターバックス コーヒー ジャパン 株式会社は、1996年に東京・銀座に日本第1号店を開業。現在、世界84か国で33,000店舗以上、日本全国47都道府県において1,685店舗(2021年9月末時点、ライセンス店舗を含む)のコーヒーストアを展開しております。「人々の心を豊かで活力あるものにするために—ひとりのお客様、一杯のコーヒー、そしてひとつのコミュニティから」をミッションに掲げ、約4万人のパートナー(従業員)が、一杯のコーヒーを通じて、人と人とのつながりと心あたたまるひとときを提供しております。2019年2月28日には、世界5拠点目となる「スターバックス リザーブ® ロースタリー 東京」をオープンしました。

お客様からのお問い合わせ先 0120-336-388  
※間違い電話が多くなっておりますのでお気を付けください  
(10:00-18:00 年中無休、国際電話、IP 電話からは 03-5745-5890)